

2019 年度 事業報告

社会福祉法人 厚別共栄福祉会

法 人

1. 会 議

理事会

- | | |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 31 年 4 月 19 日 | 第 1 回書面報告 4 月 19 日に実施の実施設計・工事監理業務の入札結果について(株式会社渡辺建築設計 落札) |
| 2019 年 5 月 22 日 | 平成 30 年度 第二次補正予算・平成 30 年度 法人及び施設の事業報告・決算報告・内部監査報告・2019 年度施設第 1 次補正予算・役員改選について・園舎工事にかかわる入札について・設計管理費の契約内容変更について(実施設計費用の支払い時期)・内部監査報告 |
| 2019 年 6 月 22 日 | 理事・監事の役員改選における理事長選任他、各役員の就任・委嘱 (書面) |
| 2019 年 6 月 25 日 | 6月24日実施の工事入札結果の報告 (書面) |
| 2019 年 12 月 11 日 | 役員の退任について・評議員の増員について・第2次補正予算・福祉医療機構からの借り入れについて・内部監査報告・工事進捗報告・来年度職員の異動報告 |
| 2020 年 3 月 7 日 | 評議員増員にかかわる候補者の推薦 (書面) |
| 2020 年 3 月 25 日 | 2020 年度収支予算・事業計画・2020 年度給与決定・保育園運営規定の変更について・札幌市の指導監査結果について・園舎完成報告・内部監査報告・評議員の選任報告・職員の異動について |

評議員選任解任委員会

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 2020 年 3 月 10 日 | 理事会推薦を受けた評議員3名の選任について (書面) |
|-----------------|----------------------------|

評議員会

- | | |
|------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 2019 年度 6 月 22 日 | 平成 30 年度 社会福祉法人厚別共栄福祉会の決算確認・理事・監事役員改選・札幌市指導監査の結果報告・厚別共栄保育園園舎建て替え経過報告 |
|------------------|----------------------------------------------------------------------|

内部監査

- | | |
|------------------|------------------------------------------|
| 平成 31 年 5 月 18 日 | 経理・事業・運営一般について・決算報告書の確認・平成 30 年度資産総額の確認 |
| 2019 年 7 月 27 日 | 試算収支計算書・増改築工事等について・工事中における避難計画、経路等の確認 |
| 2019 年 10 月 26 日 | 園舎増改築工事の進捗状況・経理内容等の確認・避難訓練の状況等の確認 |
| 2020 年 1 月 25 日 | 園舎の建設資金の状況等の確認・経理内容等について確認・新採用の状況等について確認 |

施 設

1. 職 員

園長:1名、主任保育士:1名、保育士:12名、栄養士:1名
用務員パート:2名、調理パート3名、保育士パート6名

2. 児童の処遇関係

- (ア) 健康診断・・・内科検診－幼児 年2回実施
乳児 毎月1回実施
歯科検診一年1回実施

(イ) 栄養管理・・・札幌市の札幌市保育所給食基準献立に基づき実施。毎月の献立表と共に食育メッセージを載せ、保護者にも興味関心を持ってもらえるよう作成した。栄養士を中心に職員が協力し、給食試食会も予定通り実施し保護者とコミュニケーションを取りながら直接アドバイスなどが出来た。収穫祭や保育園での菜園収穫物を通し園児が調理や試食など体験することができた。

(ウ) 保育の振返り・・・元気に遊べる子・きまりを守れる子・思いやりのある子、3本の柱をもって、保育課程・年間計画に基づき子供たちがのびのびと生活できる「環境」を整え体力・知能の増進を図り、自然と親しみながら情緒豊かで雑草のように心身ともに強靱な子供の保育に努めた。年間を通し、年長・年中・年少のクラスで体操教室を通し運動機能の発達を促し、併せて3クラスでラジオ体操に取り組むなど体力増進に努めた。
年長児は、月に1回から2回の詩吟に取り組み、発声などに違いがみられたように思える。後期には26年度から取り入れた縦割り保育を通して異年齢の保育も実施した。
又、平成31年度の園評価として年間行事を主に3月下旬ころ保護者へのアンケートを実施した。(集計後は保護者へも公表予定。例年7月から8月頃)

(エ) 例年よりも少人数ながら年間を通し延長保育を行った。

(オ) 建替えのため、小学校体育館で運動会を行う予定だったが旨く調整ができ例年通り園庭で運動会を実施した。

3. 研修会

札幌市・日本保育協会・社会福祉協議会・こどものとも社、各主催の研修会に参加し研鑽を深めた。

会議や打ち合わせの時間を使って日々の保育事例を基に話し合いを持つなど、保育の内容の確認や見直しを図った。また前期の会議終了後にグループ毎でコミュニケーション会議を行ってきた結果、職員同士のコミュニケーション力の向上が見られ始めてきたようである。

また、区内幼保小連携推進協議会主催の研修会に参加し近隣の小学校や幼稚園との交流を深め、卒園児のいる小学校の参観日に行くなど卒園後の園児の様子知る機会となり当園の保育の振返りにもなっている。

4. 園児関係

4月1日は88名と定員以下でのスタートだったが途中入所を受け入れ6月には定員を満たし7月からは91名年度末には97名となり、ほぼ年間を通し定員を上回る園児数で保育を実施した。

年間延べ 20,536 名の保育を実施し、16 名の卒園生を送った。コロナウィルスの関係で例年通りの卒園式ではなかったが規模を縮小し、無事に卒園式を行った。 累計 1097 名

5. 保育園舎建て替え報告

入札・工事など予定通り順調に進み、子ども未来局の竣工検査も2月21日に終了し、2月22・23日には園舎の引っ越しを行い、2月25日から通常保育を行った。

園舎完成後の3月2日からは旧園舎解体・外構工事が始まり、5月23日に完了予定となっている。園庭遊具は5月25日の週に設置予定となっている。

6. 備品等整備報告

新園舎での備品としては、カーテン・ステージ幕(1,342,000 円)、クラビノーバ(391,000 円)を購入し、他は旧園舎のもので賄っている。

その他、施設整備費加算で避難車を購入した。(178,200 円の価格内 150,000 円補助予定) 園庭倉庫設置の予定だったが外部工事が年度内に収まらないため 2020 年度に移行する予定である。

7. ホームページ

2018 年末より登園のホームページを開設。中々こまめな更新はできていないが保育環境の画像や職員の情報、園舎建て替えのお知らせも公表中。

8. 保護者との連携に関して

(1) 保育参観・組別懇談会・個人懇談会を実施し、家庭と保育園との情報交換の場とした園だより・クラスだよりを毎月発行して、園舎建て替えの事業についても園と家庭の連携を図りつつ、保育を行った。

新型コロナの影響で卒園式を縮小する形で実施した。

(2) 各種行事に可能な限りの参加をしていただき園との信頼関係を作りながら、こども達の園生活に対して理解していただく機会になった。

(3) 苦情処理体制を整備し、出来るだけ当園のことにに関して意見要望等が言いやすい環境を心掛けた。

しかし、今年度末に当園のことで子ども未来局に苦情が入った。内容は、用務パート(男性)のことで、「園児、保護者の近くを平気で掃除機をかける」「トイレとほかのエリアを同じモップで掃除している」「内容はわからないが園児のいる前で保育士に大きな声を出していた」など。こちらで注意している内容もあり、直ぐに用務員を呼び事実確認して「今後このようなことの無いようにすること。守られていないなら改めて話をする」と伝え、現在に至るが、その後そのような情報はない。継続見守りしながら勤務中。札幌市にも保護者にも苦情の入った次の日に報告済み。

9. その他

職員の連携については、年度末より新型コロナの影響でかつてない対応をしていく中、職員間で確認しながら対応を進めてくれ、連携が取れている証ではないかと思う。次年度には職員の入れ替えもあるがこの体制を引き続き持続できるようにしていく。

新園舎完成において、お祝いのお花等いただいた。(ジャクエツ様・フォトライト様・元保護者様・第一子どものもと様・高島先生ご主人様)

この度のコロナウィルスの関係で在園保護者の方たちからも「手作りマスク」「ペーパータオル」などご支援を頂いた。

以上